



CASBEE横浜2017年版v.1.3
 (仮称)金沢八景駅3街区昇降施設・駅ビル 新築工事

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.3

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
		Q 建築物の環境品質								
Q1 室内環境									3.0	
1 音環境				3.0	0.15	-	-		3.0	
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-		-	
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-		-	
1	開口部遮音性能			3.0	0.86	-	-		-	
2	界壁遮音性能			3.0	0.14	-	-		-	
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	-	-		-	
4	界床遮音性能(重量衝撃源)			-	-	-	-		-	
1.3 吸音				3.0	0.20	-	-		-	
2 温熱環境				3.0	0.35	-	-		3.0	
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-		-	
1	室温	快適・働きやすさ	⑨温熱環境	3.0	0.50	-	-		-	
2	外皮性能	快適・働きやすさ 健康・安心	⑨温熱環境 ⑤外皮性能	3.0	0.17	-	-		-	
3	ゾーン別制御性	快適・働きやすさ	⑨温熱環境	3.0	0.33	-	-		-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-		-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-		-	
3 光・視環境				2.9	0.25	-	-		2.9	
3.1 昼光利用				3.0	0.67	-	-		-	
1	昼光率	快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	-	-		-	
2	方位別開口	快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	-	-		-	
3	昼光利用設備	快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	1.00	-	-		-	
3.2 グレア対策				1.0	0.01	-	-		-	
1	昼光制御	快適・働きやすさ	⑩光環境	1.0	1.00	-	-		-	
3.3 照度				3.0	0.00	-	-		-	
3.4 照明制御				3.0	0.33	-	-		-	
4 空気環境				3.2	0.25	-	-		3.2	
4.1 発生源対策				3.0	0.50	-	-		-	
1	化学汚染物質	快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	1.00	-	-		-	
4.2 換気				3.0	0.30	-	-		-	
1	換気量	快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.50	-	-		-	
2	自然換気性能	快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.01	-	-		-	
3	取り入れ外気への配慮	快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.50	-	-		-	
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-		-	
1	CO ₂ の監視	快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.50	-	-		-	
2	喫煙の制御	快適・働きやすさ	⑪空気環境	5.0	0.50	-	-		-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		2.9	
1 機能性				2.7	0.40	-	-		2.7	
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-		-	
1	広さ・収納性	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.01	-	-		-	
2	高度情報通信設備対応	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.01	-	-		-	
3	バリアフリー計画	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.99	-	-		-	
1.2 心理性・快適性				2.0	0.30	-	-		-	
1	広さ感・景観	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.39	-	-		-	
2	リフレッシュスペース	快適・働きやすさ	⑫機能性	2.0	0.22	-	-		-	
3	内装計画	快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	0.39	-	-		-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-		-	
1	維持管理に配慮した設計	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-		-	
2	維持管理用機能の確保	快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-		-	
2 耐用性・信頼性				2.9	0.30	-	-		2.9	
2.1 耐震・免震				3.0	0.50	-	-		-	
1	耐震性	防災	⑮耐震・免震	3.0	0.80	-	-		-	
2	免震・制振性能	防災	⑮耐震・免震	3.0	0.20	-	-		-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.30	-	-		-	
1	躯体材料の耐用年数	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-		-	
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.20	-	-		-	
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	5.0	0.10	-	-		-	
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-		-	
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-		-	
6	主要設備機器の更新必要間隔	防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-		-	
2.4 信頼性				2.6	0.20	-	-		-	
1	空調・換気設備	防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-		-	
2	給排水・衛生設備	防災	⑰信頼性	2.0	0.20	-	-		-	
3	電気設備	防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-		-	
4	機械・配管支持方法	防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-		-	
5	通信・情報設備	防災	⑰信頼性	2.0	0.20	-	-		-	
3 対応性・更新性				3.3	0.30	-	-		3.3	
3.1 空間のゆとり				4.2	0.30	-	-		-	
1	階高のゆとり			5.0	0.60	-	-		-	
2	空間の形状・自由さ			3.0	0.40	-	-		-	
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30	-	-		-	
3.3 設備の更新性				3.0	0.40	-	-		-	
1	空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-		-	
2	給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-		-	
3	電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-		-	
4	通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-		-	
5	設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-		-	
6	バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-		-	



CASBEE横浜2017年版v.1.3
 (仮称)金沢八景駅3街区昇降施設・駅ビル 新築工事

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.3

スコアシート 実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
		Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-
1 生物環境の保全と創出	地域・まちづくり	⑩生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮	地域・まちづくり	⑨まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	地域・まちづくり	⑩地域性への配慮		3.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上	快適・働きやすさ	⑩敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	2.8
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	2.7
1 建物外皮の熱負荷抑制	省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制		3.8	0.20	-	-	3.8
2 自然エネルギー利用	省エネルギー性能	②自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	省エネルギー性能	③設備システムの高効率化		2.1	0.50	-	-	2.1
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用		3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用		3.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価				-	-	-	-	-
4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用		-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用		-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水				4.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減				2.6	0.60	-	-	2.6
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.20	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				4.0	0.20	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.7	0.20	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避				4.0	0.70	-	-	-
1 消火剤				-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)				5.0	0.50	-	-	-
3 冷媒				3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	2.8
1 地球温暖化への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
2 地域環境への配慮				2.3	0.33	-	-	2.3
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.5	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-	-
3 交通負荷抑制				2.0	0.25	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制				2.0	0.25	-	-	-
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	-
1 騒音				3.0	1.00	-	-	-
2 振動				-	-	-	-	-
3 悪臭				-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-	-
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制				-	-	-	-	-
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				5.0	0.70	-	-	-
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-	-
上記以外の重点項目					-	-	-	-
<事務用途>					-	-	-	-
知的生産性向上への取組	快適・働きやすさ	⑬知的生産性向上への取組		-	-	-	-	-
<住宅用途>					-	-	-	-
健康と安心					-	-	-	-
1 化学汚染物質の対策	健康・安心	⑥健康対策		-	-	-	-	-
2 適切な換気計画	健康・安心	⑥健康対策		-	-	-	-	-
3 結露・カビ対策	健康・安心	⑥健康対策		-	-	-	-	-
4 犯罪に備える(共用部の防犯対策)	健康・安心	⑦防犯対策		-	-	-	-	-